



齋藤 弘 議員(政友みらい)

佐野市観光ボランティアガイドについて

Q 佐野観光ボランティアガイド協会は観光立市を掲げている本市にとって貴重な組織であると考えます。市では指導についての人的支援やユニホーム等の支給といった物的支援に力を入れるべきと思うが、どのように考えているのか。

A 観光スポーツ部長

人的支援は、観光ボランティアガイドの円滑な活動と組織体制の整備に対する支援が妥当範囲と考えており、協会自体は自立した運営、活動をすることが望ましい形と考えています。

しかし、収入源が乏しい中での運営です。物的支援は、活動に必要なユニホーム等の購入が可能となるよう、運営方法等の見直しを提案するなど、可能な限りの支援をしていきたいと考えています。

その他の質問
☆山間地の文化遺産の活用について
☆地域ブランド調査について



▲観光案内をする観光ボランティアガイド



青木 伸 議員(政風会)

佐野市民病院の民設民営について

Q 平成30年3月末をもって指定管理者青葉会との契約期間が満了になることを契機として、佐野市政策審議会に検討を依頼し、その諮問に対して佐野市民病院の経営形態についての答申を受けたと新聞等でも公表されているが、答申の内容をどのように受けとめ、どのような方向で対処していくのか。

A 市長

佐野市政策審議会には、今後の佐野市民病院の経営形態について審議し、答申をいただきたいと諮問をしました。

その結果は、市の方針についておおむね理解する旨の答申をいただきまして、本市の考え方についてご理解をいただいたものと考えています。ついでには、説明会を開催し、民間譲渡後に医療サービスの低下を招かぬよう、十分留意して進めてまいりたいと考えています。

その他の質問
☆佐野市吉水地区市道216号線、2045号線、2046号線及び2048号線一帯の、雨水冠水対策について
☆「特別の教科、道徳」の実施について



▲佐野市民病院



亀山 春夫 議員(政友みらい)

地域農業・農村の活性化について

Q 地域農業の将来に関するアンケート調査が実施されたが、地域農業の問題解決にどのようなプランを考え取り組んでいるのか。

A 産業文化部長

アンケート調査や本市の10の地域ごとに集落座談会を開催して、人・農地プランを作成しました。この計画は、地域ごとに中心となる経営体、農地利用のあり方、農地中間管理機構の活用方針、農地の出し手となる方と農地、今後の地域農業のあり方を記載したもので、この計画を基に、地域の中心となる経営体に対して農地の集積を進めています。

また、人・農地プランを推進するため、地域を中心とする経営体を対象とした国庫補助事業の経営体育成事業があり、この事業の活用を希望する方に対して支援を行っています。

その他の質問
☆観光農業公園グリーンファームについて

